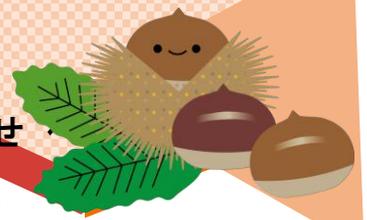


# Labo News vol.5

## ～検査・輸血細胞治療部からのお知らせ～



Labo Newsは富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部ホームページから閲覧できます。

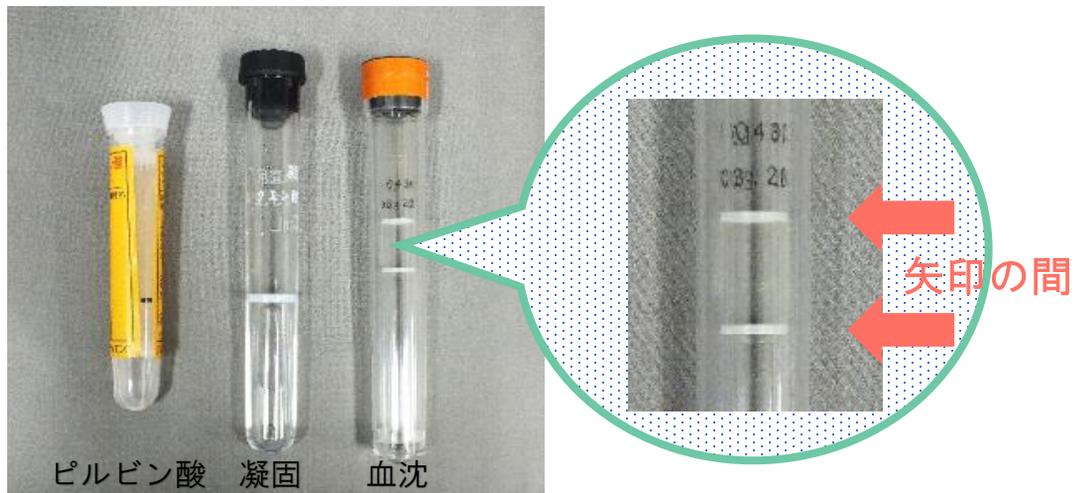
<http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/cla/index.html>

サイボウズ掲示板「検査部から」よりカラーで閲覧・印刷できます。

最近、採血量不足や凝集による再採血や気送管の使用に関するインシデントが多発しています。そこで今回は、採血に関して重点的に掲載しています。インシデント防止、患者さんや医療従事者の負担軽減のためにも是非ご一読下さい。

## 規定採血量厳守のお願い

採血量の過不足は検査結果に影響を及ぼし、臨床判断を誤らせる原因になります。また再採血による患者さんの負担増や結果報告の遅延に繋がりますので、規定採血量は厳守してください

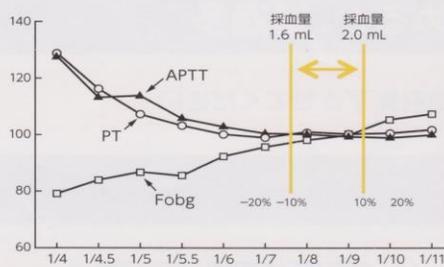


ピルビン酸用・・・除蛋白液が1mL入っています。血液を1mL入れて**しっかり混和**してください。  
黄色プレイン・・・ラベルの下端に記載されている**採血量以上**が好ましいです。

**注** 特に凝固検査・血沈検査では**血液と薬液との比率が定められています**  
(許容範囲は採血量の±10%以内とされています)

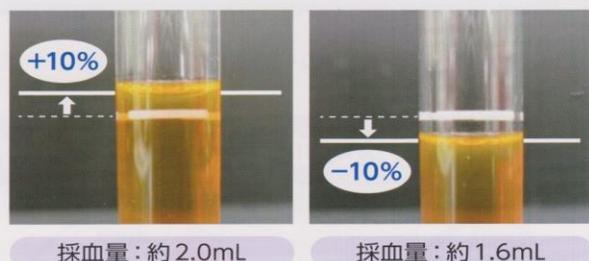
### 例 採血量による検査値への影響(凝固検査)

3.2%クエン酸ナトリウム溶液と血液の混合比を1:4～1:11までの10通り調整して測定した。  
(混合比が1:9の時の値を100とした相対値)



クエン酸ナトリウム溶液と血液の混合比  
医学検査, Vol.44, No.5, 1995, 890-894 より引用改変

### ■ 凝固検査管 (採血量1.8mL) の例



※参考資料：標準採血法ガイドライン-GP4-A2 ベノジェクトⅡ真空採血システム取扱いのポイント（テルモ）

# 気送管の正しい使い方

## ①採血管の栓が破損していないか確認

シール栓の採血管で血液漏れの発生が多発！  
例) 容器番号⑫,⑬,⑭,⑮

シール栓の採血管は  
ナイロン小袋に入れてください。

■栓が破損している場合は検査部に直接届けてください。



## ②気送管で送れないものは？

- ・ 検体を入れる際に蓋の開閉を行うスピッツ
- ・ 細菌検査室に提出する血液培養以外の検体

■不明なときは検査・輸血細胞治療部までご連絡ください。

## ③気送子の使い分け



**黄色の気送子**  
採血管、血液培養ボトル



**青色の気送子**  
ラベル、書類など

■気送子の蓋がしっかり閉じていることを確認してください！

## 検査案内 第7版発行のお知らせ



検査・輸血細胞治療部 **検査案内** 第7版が6月15日に発行されました。  
検査案内には下記の事柄について詳細に記載されています。

1. 検査の依頼方法
2. 検体の搬送方法・受付時間
3. 検体の受入れ不可基準について
4. 検体の安定性について
5. 各検査項目についての詳細  
(使用容器 必要量 保存条件 所要時間 基準値等)
6. 生理検査予約枠・所要時間・留意事項 等

BNPって採血管どれだっけ？  
どのくらい採血したらいいのかしら？

検査・輸血細胞治療部の  
検査案内を見ればわかるわね。



検査のことについてあれ？と思ったらまずは検査案内を見て下さい。  
尚、電子カルテの運用マニュアル又はサイボウズからも閲覧できます。